

市川漁港整備事業基本計画（水産生産基盤整備事業）（案）

1 地区名 市川地区

2 位置図等

都道府県名	千葉県	所管名	本土	関係市町村名	市川市
地域指定	都市計画区域 工業専用地域				
整備対象漁港名	市川漁港		整備対象漁場名 (関係漁港名等)	行徳漁場 南行徳漁場	
位置図					

3 地区の概要

※平成24年港勢調査に基づく

漁 港			
市川漁港	属地陸揚量 829トン	属人陸揚量 829トン	属地陸揚金額 200百万円
	登録漁船数 115隻	利用漁船数 115隻	利用遊漁船等 0隻
	主な漁業種類 採貝、のり養殖、小型底引き網		主な漁種 のり、アサリ、ホビノス貝、スズキ類
漁 場			
受益戸数 (84戸)		登録漁船隻数 290隻 うち市川漁港 115隻	
地区の特徴			
<p>市川市は、千葉県の西部に位置し、東京都に隣接しており、市域全体が都心から20km圏内に含まれている。こうした地理的条件から昭和30より急速に都市化が進み、人口約47万人の住宅都市として発展してきた。</p> <p>地理的には東西8.2km、南北13.3kmと南北に細長く、北部で農業、中央部で商業、そして南部の東京湾に広がる「三番瀬」と呼ばれる浅海域では、ノリ養殖業やあさり漁、小型底引き網漁などを主とした漁業が営まれており、水産物は江戸前として、市場でも人気がある。</p> <p>市川漁港は、本市唯一の漁港であり、第1種漁港に指定されておりますが、市川Ⅱ期埋立計画を前提として整備されたことから狭隘で、十分な漁港施設用地もなく、漁業活動に支障をきたしている状況にある。さらに漁船数の1/2以上は、漁港以外に係留しているなど、漁業の活動拠点としての機能を十分に果たすことができていない。</p> <p>さらに、昭和46年の完成から約40年間が経過し、外郭施設などの老朽化が激しいことから、安全で効率的な漁業活動ができる漁港施設整備が求められている。</p>			
水産基盤の役割			
<p>市川漁港は、漁場に隣接し漁業の根拠地として重要な役割を担っている。市川市総合計画では、平成23年度から10年間を計画期間とする第二次基本計画において、持続可能な漁業環境及び経営・流通環境の整備を行うため、市川漁港整備事業に取り組むこととしている。また平成17年度に策定した市川市水産業振興ビジョンでは、安定して継続できる産業環境を備えた水産業の実現に向けて、水産業基盤施設の整備に取り組むこととなっている。</p>			

4 計画の基本方針

現在及び将来の課題・問題点	
	<p>本漁港は、係留施設および漁港施設用地の整備率が低い状況となっているうえ、老朽化が進んでいる。</p>
整備の方針	
	<p>●当該圏域の県内での役割 本漁港が属する東京湾北部圏域は、ノリ、アサリ、ホンビノスなどの採貝藻漁を中心として、小型底引き網漁などにより、スズキ類、カレイ類が陸揚げされており、多様な漁業活動が営まれている地域である。</p> <p>●当漁港の圏域内での役割とそのための整備方針 本漁港は、漁港に隣接して漁場があり、漁業の根拠地として重要な役割を担っている。しかしながら、市川Ⅱ期埋立計画を前提として整備されたことから狭隘で、十分な漁港施設用地もなく、漁業活動に支障をきたしている状況にある。さらに漁船数の1/2以上は、漁港以外に係留しているなど、漁業の活動拠点としての機能を十分に果たすことができていない。 さらに、昭和46年の完成から約40年間に経過し、外郭施設などの老朽化が激しい。 このような状況から、外郭施設、係留施設及び輸送施設を整備し、安全性の確保や漁業活動の効率化による生産コストの縮減を図る。</p> <p>①生産労働効率化及び近代化 外郭施設及び係留施設の整備などにより、入出港待ち時間や陸揚準備作業等の効率化を図り、漁業活動に拘束される時間を短縮する。</p> <p>②安全で快適な漁業地域の形成 係留施設のエプロン及び物揚場を設置することで、漁獲物の運搬等の効率を改善し、安全な漁業活動の確保を図る。</p> <p>③生産労働の担い手支援 外郭施設及び係留施設の整備などにより、より多くの漁船が漁場近くに係留できるようになり、労働条件の改善による後継者の確保に寄与する。</p>
環境との調和に関する事項	
	<p>市川漁港は三番瀬の中にある。整備に当たっては海流への影響の少ない構造を採用し、周辺の景観、水質汚濁等に留意し、環境の保全に努める。</p>

5 計画内容

	計 画 期 間	計画事業費	備 考
全 体	平成27年度 ~ 平成32年度	1,750百万円	

(漁港施設)

都道府県名	漁港名	漁港番号	種別	所管	事業主体名	漁港管理者	漁港所在地
千葉県	市川	1910495	1種	本土	市川市	市川市	市川市 塩浜
計画施設	計画工事種目			単位	計画数量	備 考	
外郭施設	西防波堤			m	207		
	西突堤			m	100		
	東突堤			m	49		
	東波除堤			m	10		
水域施設	-2.5m航路浚渫			m ²	20,790		
	-2.5m泊地浚渫			m ²	16,500		
係留施設	-2.5m陸揚物揚場			m	46		
	-2.0m陸揚物揚場			m	40		
	-2.5m休憩物揚場			m	70		
輸送施設	駐車場			m ²	290		

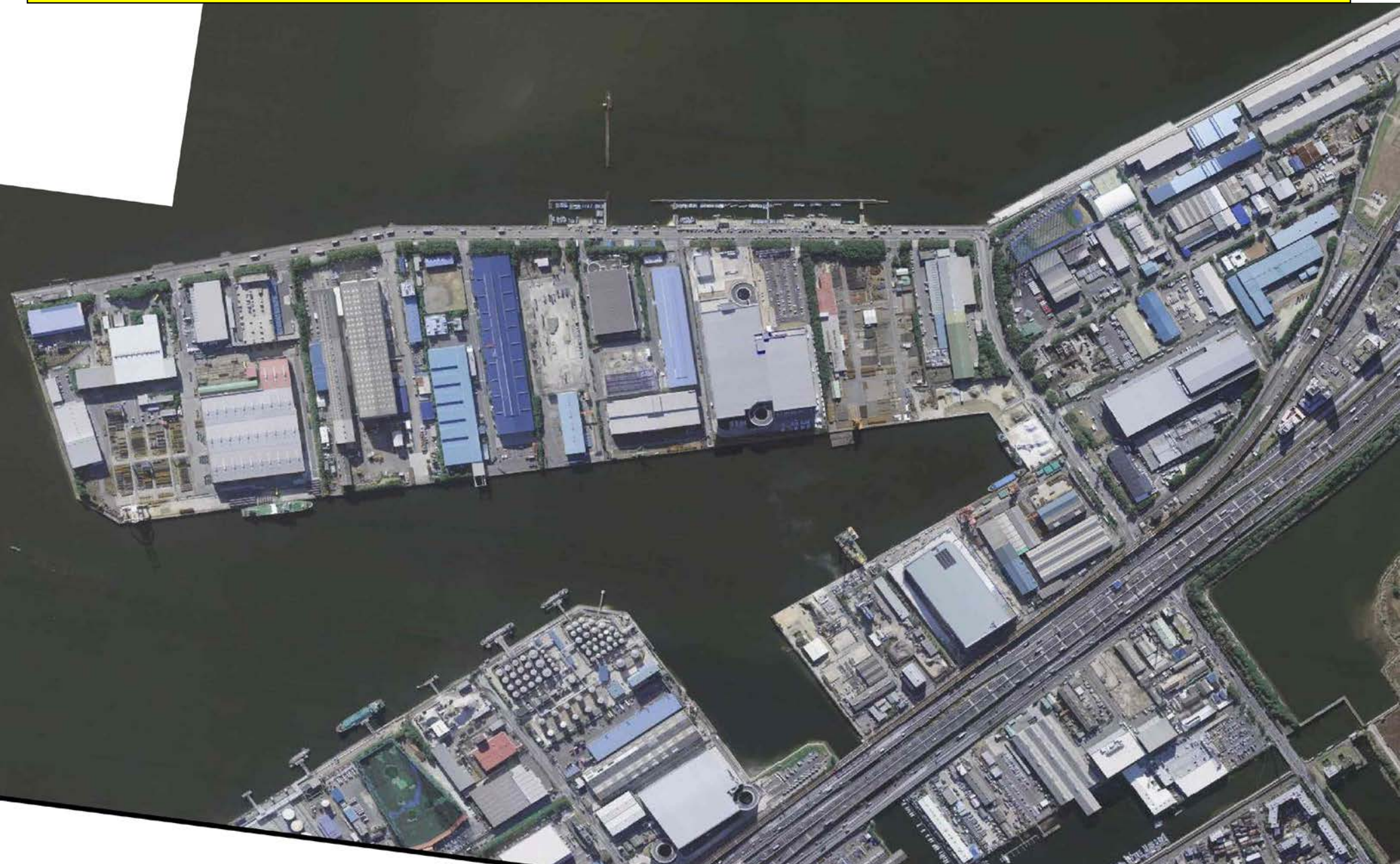
(漁場施設等) 該当なし

6 計画平面図 別紙のとおり

7 航空写真 別紙のとおり

8 他の水産業に関する施設との関係に関する事項 該当なし

市川漁港 現況写真 平成24年度撮影



市川漁港 現況写真



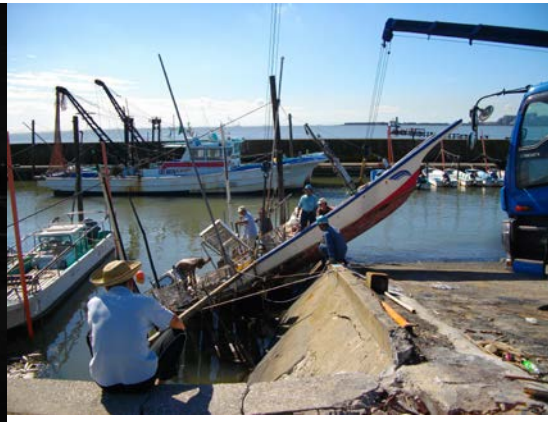
①東防波堤



②西防波堤



③物揚場



④西突堤